

# 目 次

第1章	はじめに	
1	研究の主題	1
2	研究の目的	1
3	研究の仮説	1
4	研究の方法	1
第2章	調査の方法	
1	調査の名称	2
2	調査の目的	2
3	調査の方法	2
第3章	研究の結果	
1	学習や社会性における困難に偏りのある児童生徒とその比率	4
(1)	抽出の方法	4
(2)	精査の方法	4
(3)	不登校等の児童生徒に占める比率	5
2	学習や社会性における困難の偏りのプロフィール - 類型とその人数 -	6
3	分野別指摘率の特徴と項目別指摘率の特徴	20
(1)	分野別指摘率の特徴	21
ア	今年度の特徴	21
(ア)	言語	21
(イ)	図形・数・日常生活での数に関する力等	21
(ウ)	実技教科	22
(イ)	社会性・行動	22
イ	平成8年度の調査との比較	23
(2)	項目別指摘率の特徴	25
ア	言語	25
イ	図形・数・日常生活での数に関する力等	27
ウ	実技教科	28
エ	社会性・行動	29
第4章	研究のまとめと今後の課題	31
1	本年度の研究のまとめ	31
2	今後の課題	33
資料	調査用紙	34